

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年11月20日

計画の名称	嘉手納町における密集市街地の改善（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	嘉手納町												
計画の目標	住宅密集市街地の防災対策を行うことにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	621	A	621	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H29当初)	(H30末)	(H33末)
1	地震時に著しく危険な密集市街地の解消（地震時に著しく危険な密集市街地の解消面積の割合の増加） 老朽建築物棟数率を減少させる 老朽建築物棟数率 = 老朽建築物棟数（621棟）／区域内建築物総棟数（735棟）	85%	84%	81%
2	地震時に著しく危険な密集市街地の解消（地震時に著しく危険な密集市街地の解消面積の割合の増加） 木造建築物棟数率を減少させる 木造建築物棟数率 = 木造建築物棟数（227棟）／区域内建築物総棟数（735棟）	31%	30%	28%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	嘉手納町	直接	嘉手納町	—	—	住宅市街地総合整備事業 （嘉手納町中央区地区）	密集市街地の整備 整備地区 約18.5ha	嘉手納町	■	■	■	■	■	621	1.29	—	
												小計						621		
											合計						621			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

公表の方法

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	81%
	最終実績値	84%
2	最終目標値	28%
	最終実績値	31%

様式7 (完了箇所図)

都道府県管内図(20万分の1程度、都道府県又は指定市以外の地方公共団体等が施行する事業等にあつては都市計画総括図)に完了箇所を明示し、当該箇所に対象番号を付したものの。

A16-001 住宅市街地総合整備事業(嘉手納町中央区地区)

